



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

発酵食品、  
地域食品支援活動から提供施設の活性化まで

谷本 亙 （ たにもと わたる ）  
財団法人地域振興研究所 常勤理事・主任研究員



### ○登録者情報

所在地

石川県白山市

## 略歴

### ●略歴

1958年 南砺市福光地区生まれ(旧富山県福光町)  
1981年 日本大学農獣医学部卒業  
1984年 金沢大学大学院文学研究科修士課程修了  
1984年 社団法人地域振興研究所へ入所、その後財団法人に改組  
2007年 財団法人地域振興研究所常勤理事・主任研究員

### ●大学など講師

金沢星稜大学経済学部講師(1995年～)  
北陸大学エクステンションセンター講師(2000年～)  
金沢大学文学部・教育開放センター・産学官連携プログラム講師(2003年～)  
北陸先端科学技術大学院大学・高崎経済大学での地域再生プログラムなどでの講師

### ●近年の主な委員など

電源地域振興センター派遣アドバイザー(1997年～2000年)  
石川地域づくり協会地域づくり大賞審査員(1999年～)  
石川県清酒学校講師(2001年～)  
伝統的工芸品産地プロデューサー(2001年～)  
西田幾多郎記念哲学館運営委員会委員(2003年～)  
JAPANブランド・KUTANIプロジェクト・エフ事業アドバイザー(2004年)  
北陸地方整備局北陸地域の活力ある地域をつくる懇談会委員(2005年)  
中部地域における産業観光インフラ整備に関する調査検討委員会委員(2005年)  
長野県中小企業振興センター専門家派遣事業登録専門家(2006年～)  
北陸農政局地産地消費優良活動審査会審査委員(委員長2006年～2010年)  
地域再生マネージャー・白山市(2007年～2009年)  
地域再生マネージャー(総務省・白山市、南木曾町、南砺市派遣、奥能登地区、輪之内町・18年度～)  
地域力創造アドバイザー(総務省 平成2008年度～)  
観光地域経営フォーラムアドバイザーメンバー(平成2008年度～社会経済生産性本部)  
石川県清酒学校講師(2001年度～)  
日本酒で乾杯推進会議100人委員会委員(日本酒造組合中央会 平成2010年度～)  
石川県地域づくり協会コーディネーター(2011年～)  
石川県水産振興協議会委員(2012年度～)

### ●受賞

金沢青年会議所TOYP大賞 候補(1991年)  
富山青年会議所TOYP大賞 候補(1992年)  
石川県商工会連合会 能登空港活用ビジネスプラン最優秀賞受賞(1999年)  
デジタルコンテンツグランプリカルチャー部門「能登杜氏」総合監修(2003年)  
南砺市山田地区シンポジウムについて永年支援に関する表彰(2007年)  
氷見商工会議所創立60周年記念表彰(地域振興部門・日本商工会議所会頭表彰・2011年)  
南砺市山田地区成人クラブ創立30周年記念事業表彰(2012年)

## 著書・論文等

### ● 著作(一般的なものなど)

- 『広域地方都市』金崎肇監修・共著(1988年3月)
- 『THE石川・なるほど百科 産業経済編』能登印刷出版部編(1990年3月)
- 『まちづくりの戦略』川上光彦・丸山敦・永山孝一編著 山海堂(1994年3月)
- 『日本酒の愉しみ』文芸春秋文庫刊、構成;藤原理加(1996年1月)
- 『につぼん再発見ー石川県』川崎茂監修 同朋社(1997年3月)
- 「酒蔵維持発展システムについて」『日本醸造協会誌』1997年3月 97号 PP169-175 日本醸造協会
- 『北陸の酒蔵銘醸50選』北陸の酒蔵選定委員会編 能登印刷出版部編(1998年3月)
- 『雪国の酒蔵』能登印刷出版部編(2001年8月)
- 『北陸酒紀行』北陸電力地域広報部編(2002年3月)
- 『おもしろ金沢学』新・旧 北国新聞社刊 PP142-1(2003年8月)
- 「越の国が生んだ超ヒット商品ーコシヒカリ誕生物語ー」季刊「北國文華」2001夏号 所収 北國新聞社 PP261-269
- 『黄泉之国再見ー西山古墳街道ー』広瀬和雄監修 六一書房(2006年3月)
- 『原色うまいもの図鑑』監修・共著北國新聞社(2008年12月)
- 「ほっこりほろ酔い極楽旅」とっとりNOW 2008.77 鳥取県広報連絡協議会
- ・プレジデント社月刊「dancyu」2004年3月、2004年9月、2005年3月
- ・北國新聞月刊「アクタス」うまいものみつけた、原色うまいもの図鑑を連載中

### ● 著作(主な報告書など)

- 『地方都市活性化の方策』総合研究開発機構編 (1986年5月)
- 『哲学の里基本構想策定』石川県観光推進総室(1995年3月)
- 『酒蔵維持発展システムメニューづくり報告書』日本酒造組合中央会(1995年3月)
- 『外客来訪促進計画』富山県、石川県、福井県(1999年5月)
- 『加賀温泉郷活性化基本戦略』加賀温泉郷活性化推進協議会(1999年5月)
- 『地方都市観光地域活性化調査報告書』北陸信越運輸局(2004年3月)
- 『氷見地域観光振興ビジョン報告書』経済産業省、北陸産業活性化センター(2004年3月)
- 『石川産地における川下ビジネス展開可能性調査事業報告書』石川県繊維協会(2005年3月)
- 『金沢・富山県西部広域観光戦略プラン』金沢・富山県西部広域観光推進協議会(2008年3月)

## ○ 発酵食品、地域食品支援活動から提供施設の活性化まで

### 取組の内容

25年前から富山県が発祥の酒蔵トラストによる酒蔵支援活動に起源から関わる。そこから酒造労務の研究、酒蔵トラスト全国サミット、富山県コロンブス計画、地酒列車イベントなどを関わり、そして生み出していった。

そして日本の酒蔵のビジョンとなる酒造中央会での酒蔵維持発展システム論を構築した。石川県内の酒造組合委員、清酒学校の講師などの人材育成も勤める。

その後執筆活動では雑誌にカップ酒紀行1と2を出し、それがカップ酒ブームのきっかけとなった。酒類の選択ではロンドンでの日本酒売り場の品揃えを行った。

酒蔵、ワイン、糀などをはじめとして発酵食品、地域食品などの加工から販売イベントまでをトータルに関わってきた。そこから派生する販売施設、旅館、民宿の食から種類の改善提案までを行ってきた。

酒、食、旅館、旅、観光、産業観光に関するアドバイザーなど講演活動も多数有り。

## 実績

- ・フードピア穴水会場の構築(1990年以降)  
それからまいもんの里づくりから穴水が味覚ベースで活性化する切っ掛けとなった。
- ・南砺市山田地区でのシンポジウムの関わり(毎年開催で準備に21回関わる)  
講演、コーディネーター、パネラー、講師の調整、紹介など多面的に活動して、地区表彰を受ける。
- ・サロン面白輪の開催(26年以上)  
人が集うサロンの幹事として継続、様々な地域での出前学習会などを継続している。

## 工夫した点や苦勞した点

長期に関わることが前提なのですぐに結果が出ないことでも地道に取り組む。  
とにかく現場での思考が大事、といって一般化することも忘れない。

## ひとことPR

基本的に専門はなしとってます。あたえられた課題に果敢に挑戦する。ぜったいにあきらめないこと。  
沢山は飲まないが、飲んだときの約束は守る。樂觀も悲觀もしないこと、なんにでも興味をもって愉しみを見つづけること。

## ○ 参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
○	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

### 関連ホームページ

財団法人地域振興研究所	<a href="http://homepage3.nifty.com/rirup/">http://homepage3.nifty.com/rirup/</a>
イシカワスタイルズ 谷本互	<a href="http://ishikawa-styles.com/a/a400/a410/a4110001.html">http://ishikawa-styles.com/a/a400/a410/a4110001.html</a>

戻る